

東吳大學 104 學年度碩士班研究生招生考試試題

第 1 頁，共 2 頁

| | | | |
|----|-----------|------|--------|
| 系級 | 日本語文學系碩士班 | 考試時間 | 100 分鐘 |
| 科目 | 日語文 | 本科總分 | 100 分 |

※請標明題號後，依序作答於答案卷上。

一、次の①～⑤の上の文と下の文が同じ意味になるように、欄の中から名詞を一語選んで、記号で答えてください。(一題 3 分共五題)

A 結果 b 質問 c 説明 d 住所 e 原因 f 場所
 G 時代 h 根拠 i 出所 j 解き方 k 筆者 l 時間

- ① 誰がこの手紙を書いたのかわからない。
→その手紙の () はわからない。
- ② どこでこの土器が発見されたか、知っていますか。
→この土器が発見された () を知っていますか。
- ③ この土器がいつごろ作られたのか不明である。
→この土器が作られた () は不明である。
- ④ なぜ赤字がこれほど増えたのか知りたい。
→赤字がこれほど増えた () を知りたい。
- ⑤ どのようにこの問題を解くのか教えてほしい。
→この問題の () を教えてほしい。

二、次の文に適当な述部を入れて完成してください。(一題 5 分共三題)

1、ラインが通信手段としてメールより優れている点は、

2、大学の授業と大学院の授業の違うところは

3、台湾の大学と日本の大学の共通点は、どちらも

三、次の日本語の文章を中国語に訳してください。(一題 10 分共二題)

- 1、国際社会では、外国人と話すことが必要になりますが、外国人と話すということは、予備知識を持たない相手と話すということ、社会が多様化した現在では、同じ日本人でも共通の知識を持たない相手が多くなります。世代の違う日本人同士では、外国人と話すのに近い配慮が必要になることがあります。正直なところ、古い世代にとって若い世代の日本人は外国人のように感じられることがあります。

東吳大學 104 學年度碩士班研究生招生考試試題

第 2 頁，共 2 頁

| | | | |
|----|-----------|------|--------|
| 系級 | 日本語文學系碩士班 | 考試時間 | 100 分鐘 |
| 科目 | 日語文 | 本科總分 | 100 分 |

2、今日、回転寿司に行ったことがないという人はあまりいないのではないかと思われる。外食の店舗のスタイルとしてはごく当たり前のものとなり、今や日本国内のみならず、海外でも、あちこちで見られるようになった。

回転寿司ができた当初は、「安い」「気軽」というイメージが強かった。しかし、安さが最大の売りで、とり立てておいしいわけでもない回転寿司に人々は次第に飽きてきた。そのため、回転寿司業界では見直しを余儀なくされた。

四、次の中国語の文章を日本語に訳してください。(一題 10 分共二題)

1、「又」是新的一年。「又」，是無奈，也是期待。關於過年，你厭倦了？還是充滿期待？有人說年味「淡」了，無趣。但也有人說年味「換」了，但還是好玩。

當台灣的南北一日生活圈形成，高鐵往返只需 2 小時，返鄉過年，除了與家人團聚，還剩下什麼意義？高鐵、捷運，以及便利的公車接駁，省去了無謂的塞車時間，年節的安排因此有了更多可能，時間的餘裕，容許我們去做以前過年無暇做到的事。

2、外國人選擇來台學習中文，看中的是台灣的人文精神、文化底蘊及自由的社會風氣。台灣社會兼容並蓄，同時對中華文化的保存，更是台灣華語教學的獨特優勢。台灣也是除香港之外，唯一教授正體中文的地方。這是台灣引以為傲的文化遺產。

五、日本語の作文 (30 分)

スマートフォンを子供に持たせるのはよくないという意見があります。あなたはその意見に賛成しますか、反対しますか。どちらの立場に立って、理由を挙げて考えを日本語で 400 字程度で書いてください。

※不可於作文中書寫個人姓名或任何足以識別身分之文字或符號